

# 🏠 たちあらい 議会だより

No.152

平成28年10月28日  
発行/大刀洗町議会



P2

27年度  
決算

ちゃんと使われたか 91億円

P8

町政を  
問う

一般質問 5議員が登壇

P12

追跡  
レポート

どうなった あの質問は

P14

議会  
報告会

みなさんのご意見にお答えします

P18

町民の  
声

よりよい子育て支援を

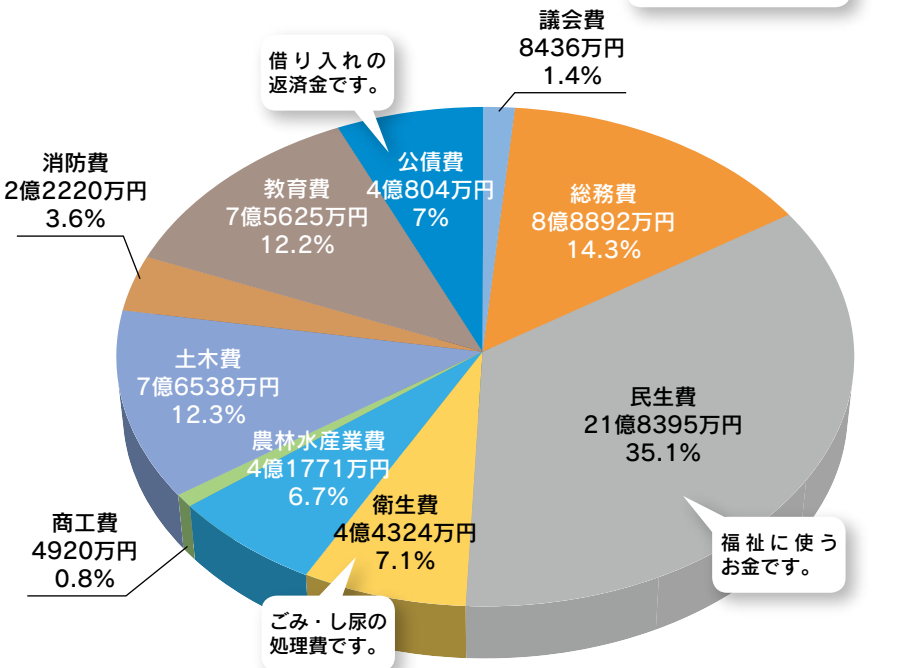
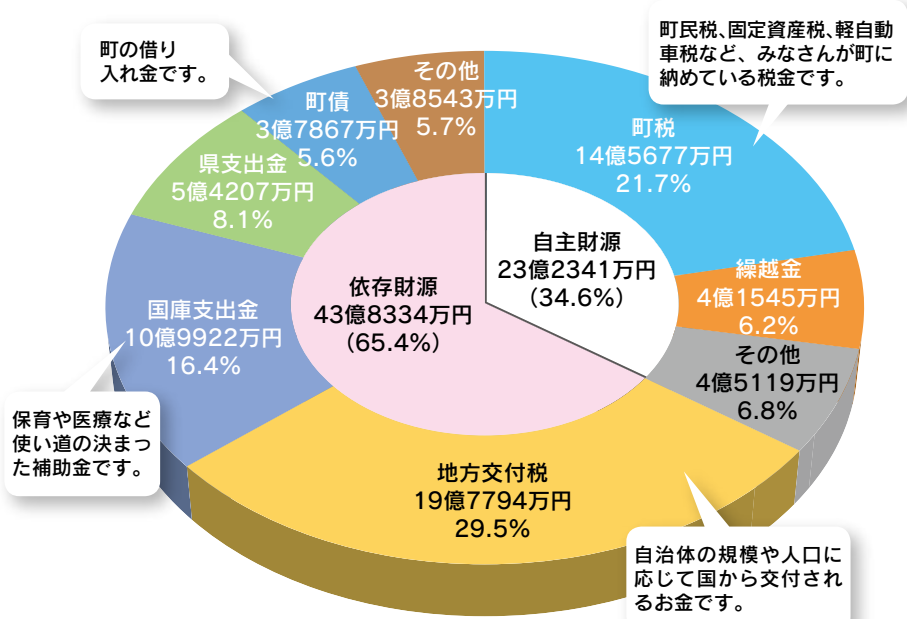
ゴールを回って  
ダッシュ！  
大堰保育園運動会

# 一般会計の内訳は

## 27年度 決算

# ちやんと使われたか

# 91億 円



※四捨五入により合計が一致しないことがあります。

9月議会では27年度の決算を審査し、5つの特別会計を含む総額91億円の支出を承認しました。前年比13%の増となっています。

一般会計の収入のうち、町税などの独自の財源は約34%です。

定住促進住宅建設や図書館改修、プレミアム商品券補助などの支出が増加しています。すべての収入から支出を差し引いた残額は5億4千万円となりました。

(7ページに議員の賛否を掲載しています)

### 会計別の決算状況

		収入	支出	差し引き残
一般会計		67億675万円	62億1930万円	4億8744万円
特別会計	国民健康保険会計	20億7349万円	20億2670万円	4億6789万円
	後期高齢者会計	1億8118万円	1億7935万円	183万円
	大刀洗診療所会計	940万円	940万円	0
	土地取得会計	424万円	0	424万円
	下水道会計	7億534万円	7億533万円	0.2万円
合計		96億8040万円	91億4010万円	5億4030万円



# 議会提言は からの どうなった

昨年の決算審査時に提出した「議会からの意見」に対する町の回答です。

## 1 スクールソーシャルワーカーの配置を

教育において、きめ細やかな配慮が継続できるように配置を

**答** 常勤嘱託として1名採用。子ども課に所属し、支援が必要な家庭を訪問するなど課題の解決にあたる。

## 2 今村カトリック教会の周辺整備を

国の重要文化財指定により観光客が急増しており、駐車場、トイレなどの整備を進めること

**答** 周辺整備は地元からも提言してほしい。人口増や仕事創出などをもとに町が検討し、事業申請したい。

## 3 区長報酬の算定方法は変更を

区長の役割や責任は戸数にかかわらず同じなので、均等割と戸数割を50:50にすること

**答** 26年度は均等割と戸数割が40:60だったが、27年度は45:55とした。今後は区長全員で協議し、納得する割合を検討したい。

## 4 補助金・助成金の検証を

補助金の目的と効果を精査し、減額・中止・継続を判断すること

**答** 113事業ある補助金・助成金のすべてをチェックした。13事業を選定し、ヒアリングを実施して7事業を廃止した。

# このような事業が行われました

## 定住促進住宅を建設

子育て世帯の住環境を整備するため、定住促進住宅「スカイラク菊池」をPFI方式で建設した。

1億9348万円  
(27年度分)

## 特産品を生かした観光まちづくり

町の特産品PR冊子を作成し、町民向け特産品ワークショップを実施。

662万円

## 町制施行60周年事業

記念式典やNHK公開ラジオ番組の開催、記念ポロシャツ作成など。

75万円

## 学校給食調理を民間委託

大堰小学校を除く小・中学校の調理業務を民間事業者に委託した。

6086万円

## 図書館をリニューアル

面積を拡大し、出入口の設置など大規模な改修を行った。

2億428万円



南側に新しく出入口を設置（図書館）



分館体操で元気に(甲条区)

**議員**

若い参加者をリーダーに養成するシステムができなければいつまでもお金がかかる。

**健康体操教室の充実を**

どう使った？  
効果は？



全議員で決算委員会を開き、27年度の事業をチェックしました。

**課長**

外部の目線で指摘を受け、予備知識がない方に説明するという経験はメリットになる。28年度は実施しない予定。

**議員**

仕分けの対応で職員の負担となるのでは。今後も続けるのか。

**課長**

住民協議会も含め、分かりやすく協議しやすいテーマを考えたい。

**議員**

テーマ選びが重要。住民に身近なものを議論してほしい。

**事業仕分けは有効か**

**課長**

800万円の委託料を減らすことを考えるべき。  
多くの方に参加してもらう分館体操、少しレベルアップした方を対象とした「校区センター健康体操教室」、運動機能が落ちた人を対象とした「U P U P教室」の3つの柱で始めたが、十分には機能していない。経費は抑えつつ改善を進めたい。

**課長**

無作為抽出で60名にアンケートを取り、57名が応募した。それまで行政に関心なかった人が興味を持ったりなど意識の向上が期待できる。

**議員**

住民の行政への参加意識を高めることが目的と聞いているが人選はどうか。

**住民協議会の取り組みは**

**税金の滞納状況は**

**議員**

税金の徴収率が下がり、滞納が増えた要因は。今後はどうか。

**課長**

長引く不況の影響で離職者が多く、滞納が増加している。高額滞納者もいるので今後も徴収に努めたい。

各税の課税と徴収状況(繰越分を含む)

	収入済額	滞納額	徴収率	前年徴収率
町民税	5億8761万円	3927万円	93.6%	94.3%
うち法人分	5693万円	34万円		
固定資産税	6億8667万円	5177万円	92.9%	92.7%
軽自動車税	4195万円	318万円	92.8%	93.1%
たばこ税	1億4054万円	0	100%	100%
計	14億5677万円	9422万円	93.8%	94.0%
国保税	3億6878万円	7325万円	83.1%	84.0%



多くの住民が参加した

# 来年度に生かせ 議会の提言



決算特別委員会から、5点の意見を議長に提出しました。

## 1 教育環境の充実を

- ・異常高温となる昨今、子どもの命を守り、かつ学習効率を上げるため早急なエアコンの設置を望む。
- ・生活様式が変化する中、児童・生徒の健康管理のためトイレの洋式化を進めること。

## 2 避難所の安全確保を

- ・避難所はガラスを多用しているため、雨戸やシャッターを取り付け安全確保を図ること。

## 3 地方創生の補助金は活用法の精査を

- ・地域活性化のための補助金であり、効果が町政に反映されるよう事業を精査し実施すべき。

## 4 住民協議会・事業仕分けのあり方

- ・テーマを吟味し、町にとって本当に必要な議論を望む。

## 5 地域おこし協力隊の活用を

- ・地域や町が活性化するよう持続可能な事業に着手し、実績を残せる仕事をしてもらうこと。

## 企業誘致の推進は

議員

小郡インターに近いせい  
か、最近企業から工場用地の  
問い合わせがある。町も相談  
に乗ってはどうか。

課長

問い合わせはあるが、町の  
土地開発公社が所有する土地  
が1ヶ所しかないため難し  
い。

## ごみ袋の強度は

議員

破れやすいごみ袋は改善さ  
れたか。

課長

去年から苦情があり、在庫  
を回収して取り替え、強度を  
確認した。強度試験は納品業  
者が実施した。

## 学力テストの結果は

議員

最近の傾向は。中学生になる  
となぜ学力が下がるのか。

教育長

28年度、小学生は全国平均  
並みか教科によっては上回る  
など向上している。中学校で  
下がる理由はさまざまあり福  
岡県全体の課題である。

## 監査 意見

監査委員 秋吉 淑子  
林 威範

- 1 予算は歳入歳出とも計画に基づき適切に執行されている。  
また、経費削減や事務処理の合理化・効率化についても真剣に取り組まれている。
- 2 大部分を依存財源に頼っている当町にとっては、特に町税の徴収率向上には総力をあげて対処すること。
- 3 予算の執行は、あらゆる無駄を排除し、効率的な事務処理に努めること。  
引き続き行政改革を推し進め、住民福祉の向上に積極的に取り組むこと。

## 反対討論

平山

ほとんどの項目に賛  
成だが、シンガポール  
関連事業、定住促進住  
宅、高すぎる国保税な  
どは承認しがたい。  
増加傾向にある基金  
などを活用し、国保税  
負担軽減、障がい者医療助  
成拡大、高齢者福祉の充実  
に踏み込むべき。

※賛成討論はありませんでした。



## 本郷学童保育所の

## 2棟目設計費など追加

### 補正予算（一般会計）

一般会計の総額を、2875万円増額して61億761万円に。主な追加は左表のとおり。

### 9月議会で追加された主なもの

内容	追加額
マイナンバー対策の職員研修費	200万円
定住促進パンフレットの作成費	108万円
衆議院補欠選挙費	546万円
在宅医療推進の人件費	150万円
本郷学童保育所の増設設計費	130万円
予防接種費(B型肝炎)	220万円
栄田・目北橋の長寿命化計画費	500万円
木造戸建て耐震改修補助金	60万円

#### 議員

本郷学童保育所は何名分の増設か。

#### 課長

現在は66名だが、狭くなったため分割する予定。約30名を受け入れ、100㎡強の広さを考えている。

#### 議員

目北橋は拡張するのか。当初予算で40万円計上され、今回500万円追加になっているが設計内容に変更があったのか。

#### 課長

長寿命化の工事であり、傷んだ部分のみの補修となる。当初予算では平均的な橋梁（面積100㎡、高さ20m程度）で積算したが、目北橋は面積も広く、長さもあるため今回の補正となった。

### 教育システム機器購入契約

小中学校のパソコン110台を更新し、役場サーバーを一括管理するもの。指名競争入札を実施し、7社指名したが6社が辞退。6437万円で（株）Aが落札した。

#### 議員

1社以外が辞退したのであれば、再入札すべきではないか。

#### 企画監

他自治体でも同様の状況で業者の人員が不足しているようである。機器の老朽化も著しいので入札を進めた。

### 議会マメ知識①

指名競争入札とは、希望者すべてを入札に参加させる一般競争入札と異なり、発注者側が指名した者どうして競争に付して契約者を決める方式。

#### 議員

指名基準そのものに問題はなかったのか。

#### 課長

要綱にもとづき選考した。入札辞退は業者側の権利であり、問題なかったと考えている。

9月議会は、8日から23日まで16日間の会期で開催し、補正予算や工事契約、町道の変更など10議案すべてを可決しました。



先生たちのパソコンを更新する



## ドリームセンターの空調など改修工事契約

ドリームセンターの空調設備、エアコンの更新及びLED化を予定。指名競争入札を実施し、7社中2社が辞退。7193万円で(株)九電工が落札した。

## 議会マメ知識②

予定価格 700 万円以上の動産、不動産の売買、予定価格5千万円以上の工事または製造の請負については議会の議決が必要となる。(地方自治法第96条、町条例より)

## 人権擁護委員の推薦



白根 美穂氏(新)

任期は29年1月から3年間。

## 町道路線の変更

平成6年に公有地の払い下げで私有地となっていた部分が町道のまま残っていたため修正するもの。

### 議員

課税の根拠に関わる問題だが、関係課どうしてチェックしていないのか。

### 課長

現状ではできていない。今後は未修正箇所が分かるような連携を考えたい。

### 議員

町道として残っていたのであれば、所有者への課税はどうなったか。追徴するのか。

### 課長

税務課では平成6年から私有地として処理されており、課税もなされていた。

## 意見書

### 教育予算の確保と充実を求める意見書

請願者…福教組浮羽三井支部長ほか  
紹介議員…花等順子

教育は未来への先行投資であり、全国どこでも良質な教育が受けられる必要がある。保護者の7割以上が30人以下の学級規模を望んでいるが、現在実現しているのは1年生の35人以下学級のみであり、早急な改善が求められる。

- (1) 2年生以上の35人以下学級の早期実現
- (2) 義務教育費の国庫負担を2分の1に引き上げること

請願を全会一致で採択し、関係大臣に意見書を送付しました。



このほかに、税条例の改正、ひとり親家庭医療費条例の改正などについて審議、可決しました。

## 議案に対する各議員の賛否

(○…賛成、×…反対)

		安丸眞一郎	黒木 徳勝	森田 勝典	林 威範	平田 利治	松熊武比古	長野 正明	平田 康雄	高橋 直也	平山 賢治	花等 順子	山内 剛
27年度決算	一般会計	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	-
	国保、後期高齢者会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	-
	診療所、土地取得、下水道会計	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
教育システム機器購入契約		○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	○	-
ドリームセンター改修工事契約		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
税条例、ひとり親家庭医療費の改正		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
町道路線の認定・変更(2路線)		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
一般、国保、後期高齢、下水道会計補正予算		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-

※議長は採決に加わらない。



林 威範 議員

議員

3年経ったら検証する約束で始まったシンガポール関連事業。9月で3年だが結果は。

町長

①大刀洗産品の販路開拓。野菜販売ルートは確立できなかったが、酒類はできた。

②外国人観光客の誘致。昨



町政を問う!  
一般質問

議員

シンガポール事務所費は、今後は観光客誘致に力を入れるのか。

年は90名が来町。昼食やイチゴ狩りなどで約40万円の経済効果があった。  
③大刀洗産品のPRとブランド力向上。メディアに紹介され一定の効果があった。

議員

役場内の事務処理ミス、特に金銭絡みの支払い遅れ、支払い先の相違などが頻発している。対策はとっているのか。

問・頻発する事務ミスの対策を

町長 注意喚起し再発防止に努める

請求が起きている自治体もある。小さなミスの積み重ねが町に大きな損害を与えない。町のためにも職員のためにも、ミスを防げる仕組みづくりを考えてほしい。

一般質問は、議員が町政全般について現状や方針を問うものです。1人あたりの持ち時間は答弁を含めて60分です。

掲載している内容は、質問者自身が要約し広報委員会が校正したものです。全文は、議会ホームページのほか、議会事務局、各校区センターでもご覧いただけます。







平田 康雄 議員

### 問. 男女共同参画推進審議会の開催を

**町長** 今年度は審議会に諮問する予定

**議員** 男女共同参画計画の実施状況を審議する必要があるのに、なぜ審議会は開催されないのか。

**町長** 女性活躍推進法が制定されたため、計画の見直しも含め本年度は審議会に諮問する予定。

**議員** 審議会委員の任期は2年なのに、なぜ見直しが行われないのか。

**町長** 前回の審議会から2年以上経過し、任期が切れた状態となっている。今年は委員の委嘱をしたい。

**議員** 委嘱の時期は、定数は見直すのか。

### 問. シンガポール事業の後は

**町長** 事務所は来年3月で撤退する



校区センターで歓迎

**町長** 現地事務所からは来年3月で撤退する。運んで物を売るより来てもらう方が効果的と考えている。

**議員** 当町に宿泊所は少なく、土産物販売店も少ない。どこで経済効果を得るのか、説明責任を果たしてほしい。

**課長** アンケート調査の結果を踏まえ1月には審議会を開催したいので

### 問. 鵜木川の浚渫を早く

**町長** 国・県の補助事業を調査中

委嘱の時期は12〜1月ごろになる。委員の構成と定数は今後検討する。

**町長** 国・県の補助事業の調査及び事業費の算出を行っている。

**議員** 浚渫の費用は、町単独事業で実施できないか。

**課長** 概算で800万円程度。補助事業を調査中のため町単独での実施は今のところ考えていない。

**議員** 鵜木川浚渫の区長要望に対し、どのような対応がされたのか。



県道を川のように流れる濁流

**町長** 担当者への指導や全庁への情報共有により注意喚起を行っている。すべての職員がチェックする意識を持たせるなど、再発防止に努めたい。

**議員** 近隣では国庫補助金の申請忘れで損害が生じたり、住民からの監査

**議員のつぶやき** 外国人観光客が町で使うお金よりも、職員が海外に行く費用の方が高くないかな。どこで儲けるつもり？

**町長** 護岸は安定しており整備を行う考えはない。

☆そのほかに、大刀洗川の改修について質問した。

**議員のつぶやき** もし大刀洗川や鵜木川が氾濫した場合「想定外」と言っているだけではダメですよ。

## 手話通訳者の設置を

### 手話ができる職員で対応

**町長** 精神障がい者向け作業所を小郡市のNPO法人に委託している。

**議員** 今年4月、障害者差別解消法が施行されたことを受け、次のことを問う。障がい者の働く場所確保のため、通所軽作業所が必要ではないか。

## 問. 通学路の安全対策は

### 町長 舗装工事にあわせ路側帯を設置



歩道もなく危険 (北鷯木)

**町長** 今年度は舗装工事にあわせ路側帯を設置し、29年度に路側帯のカラー舗装を予定。また、スーパ

**議員** 北鷯木にオープンする大型スーパー南側の町道は通学路であり、歩道設置も含め安全対策を急ぐべきでは。

**町長** 今年度は舗装工事にあわせ路側帯を設置し、29年度に路側帯のカラー舗装を予定。また、スーパ

## 問. 香港市場への進出方法は

### 町長 地方創生の交付金を活用

**議員** 聴覚障がい者は手話が言語。役場に手

いている。今後、障がい者が安心して気軽に集える場づくりを進める。

**町長** 手話ができる職員で連携して対応していきたい。

話通訳者を設置できないか。

**教育長** 平成27年4月まではゼロだったが、平成28年4月時点で12名と増加傾向にある。年度途中の転出入もあり、現在は10名

**教育長** 町内5つの保育園で、26年から3年間で105名の定員増をしており、

**議員** 今後の対策は。

**議員** 大刀洗町における待機児童の現状は。

となっている。

## 教育長 小規模保育園の新設を検討

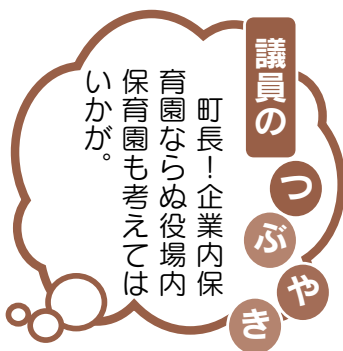
### 問. 待機児童対策は

**議員** 各学校のメインとなる通学路は、路側

帯やカラー舗装だけでなく、歩道を設置すべきと考えるが。

**町長** 道路の幅員などの関係もあり、歩道をどこでも設置とはいかないが、これから検討させてもらう。

大規模改修などを行わない限り厳しい状況にある。また、保育士の確保も年々困難になっており、直ちに定員増をお願いできる状況ではない。今後、待機の多い0歳児から2歳児への対応として、小規模保育園の新設について検討を進める。



議員のつぶやき

町長！企業内保育園ならぬ役場内保育園も考えてはいかが。

7月には枝豆収穫祭を開催してもらった。シンガポールより近いが競争はより激しい。ブランド化を図り、少量でも定期的に出せるようにしたい。

☆そのほかに、男女共同参画について質問した。





平山 賢治 議員

### 問. 待機児童対策と 保育士処遇改善を

課長 求人活動などへ助成

**教育長** 処遇を町独自に改善する計画はない。課題を抱えた子への対

**議員** 全国的な保育士不足の原因には低い待遇があるのではないかと。保育の実施責任者として、町は待遇改善を図るべきでは。

**課長** 保育士の確保が大変難しく、また施設面でも定員を超えており厳しい状況。求人活動に補助を行うなど対策を強めている。

**議員** 待機児童が12名発生しているのとこののだが、主な要因はなにか。



花等 順子 議員

### 問.

町長

就労継続支援事業所が町内に2カ所ある。周知と利用促進に努める。

**議員** 障がい者が集えるサロンの設置は。

**町長** ぬくもりの館で「フリースペースだんだん」を毎週木曜日に開



車両も歩行者も危険

**議員** 大塚駅前踏切の改善は、地元の区長会

### 問. 大塚駅前の改良は進んでいるか

課長 ひきつづき協議中

を中心に署名活動に取り組み、2008筆が寄せられるなど地域の切実な願いである。昨年以降の協議の状況はどうか。

**課長** 県と協議を続けていくが、踏切があり車が待機できる部分がないため、町としても道路を改良する必要が有ると考えている。

応に時間を取られていることもある。今後は実習生や短大などへの積極的な呼びかけを期待したい。

**議員** 待機児童に直ちに対応できないのは町立保育所を全廃したことも大きいのでは。町の責任で改善を。



にぎわう枝豆収穫祭

**議員** シンガポール事務所から撤退し、香港市場へ進出することだがその手法と年次目標は。

**町長** 国からの地方創生交付金を活用する。国内外の販路拡大に向け、産品の販売手法を調査する香港の業者と委託契約した。

**議員のつぶやき**

政治の矛盾があちこちで噴出していきます。社会を次の世代に継承できる政策を。

☆そのほかに、災害対策について質問した。

**議員** 共産党の県議団との担当者と協議したところ、一時停止標識や中央線などの改善、速度順守の啓発に取り組みたいとの回答だった。県土整備事務所や公安委員会とも連携し対策を。

**議員のつぶやき**

小郡市は2人の手話通訳士を常設。(対象者30数人、本町15人ほど)週に1、2回でも置いてもらえないものか...



## 運動施設の管理をスポーツ精通者に

(高橋直也議員、平成27年12月)

**問** 運動施設の運営管理はスポーツ精通者や団体、NPO法人などが行うほうが、利用者の目線にたった改善ができるのではないか。



**回答 検討中**

現在の委託者との契約が残っており、管理に対して苦情や支障もなく、費用も抑えられているため現在の契約は継続する予定。委託者より再契約をしない申し出があれば、その時点で検討したい。

## 指定避難所に雨戸を

(花等順子議員、平成27年12月)

**問** 指定避難所はガラス張りが多く安全が確保されていない。和室の一室でも雨戸の設置ができないか。



**回答 対応中**

調査を行い必要箇所を確認した。基本的には雨戸の設置は予算の関係で行わず、飛散防止のフィルムを貼る。

一般質問で、町長などが「検討する」と回答した内容について、その後の対応状況を3か月以内に報告してもらうことになっています。

質問に対する町の回答を報告します。



# 追跡レポート どうなったあの質問は

## 有線放送の設置を

(花等順子議員、平成27年12月)

**問** 情報化社会となり、町中に情報が氾濫しているが、必要な情報が届いていない。有線放送で耳から入る伝達手段を考えられないか。



**回答 検討中**

携帯電話やスマートフォンなどの急激な普及により情報のあり方が変化しており、引き続き検討する。また、自主防災組織の強化も関連部署と連携して行う必要があると考えている。

## 県道の植栽帯の伐採を

(安丸眞一郎議員、平成28年6月)

**問** 県道筑紫野線の植栽帯の草木が生い茂り、町道との交差点は視界が非常に悪い。事故が起こる前に早急な対策を。



**回答 対応済**

現地を確認し、県道の植栽が車輛確認の支障になっていたため、久留米県土整備事務所に対応を求めた。その後、除草と木の剪定を発注したとの連絡があった。

# お聞かせください あなたの声

大刀洗町議会では、議会報告会のほか、さまざまな団体とも懇談しています。いただいた声を反映できるようがんばります。



## 楽集塾のみなさんと

8月、公民館講座「座・たちあらい楽集塾」の方々と意見交換しました。

「議員は持ち時間をしっかり使って質問してほしい」「議会だよりは町の広報と発行日が重ならないように」「健康体操の充実を」など活発な意見が出されました。



## 民生委員のみなさんと



2月に町内の民生委員さんと懇談しました。  
高齢化や家庭問題の多様化などで福祉の課題が増え、対応に苦慮している現状が多く語られました。

議会として

民生委員の待遇改善や主任児童委員の増員など、国・県や町への提言に向け調査中です。



## 他議会とも

議会改革や議会広報について、他議会からの視察を受け入れ、大刀洗町議会の状況を報告するとともに経験交流を進めています。

- 9月27日 福岡県川崎町議会
- 10月13日 長崎県川棚町議会
- 10月13日 熊本県合志市議会



保育料の値上げや給食費補助の半減は逆行では。必要などころにお金を使っしてほしい。

手話通訳者の養成は大切と思う。公募して養成費を補助してはどうか。

高齢者福祉や子育てを「大刀洗ブランド」として知られるほうが海外進出より価値がある。

## 傍聴席から



保育士の待遇改善は、町内の離職傾向も分析して対策を考えるべきでは。

男女共同参画は、地域的に女性が出にくいのであればクオータ制の検討を。

9月の傍聴は20名でした。一般質問では手話通訳者を配置しました。

## 第6回 議会報告会

# みなさんのご意見に

# お答えします

### 福祉の充実を

**Q** 役場に手話通訳を設置してほしい。手話で交流できる場を。震災など緊急の場合、情報が入るだろうか。

**A** 障害者差別解消法で、行政に合理的配慮が義務付けられました。手話通訳の設置や、正確な情報伝達の確立を行政に求めていきます。

**Q** 交通の便が悪く買い物が大変。公民館をステーションにして販売などできないか。

**A** 買い物弱者対策は重要な問題であり、商工会などと議論していく必要があると考えています。



議会報告会で活発な意見が

### 防災・安全対策は

**Q** 防災計画や災害対応マニュアル、連絡網の整備はできているか。

**A** 行政が改善すべき点や必要な対策を求めていきます。議会としての災害対応も検討中です。

**Q** 熊本地震の時、避難所が一カ所も開設されなかったが。

**A** 今後の対応について、行政に改善を求めました。

### 定住促進住宅とは

**Q** 土地を買って2棟目を建てることだが、場所は決まっているか。ニーズ調査はしたか。

**A** 建設地は未定。ニーズ調査はしていません。

**Q** 町と土地開発公社の関係は。貸し付ける7千万円の内訳は。

4月の議会報告会で寄せられた意見・提言への回答がまとまりました。その中から主なものを報告します。



**A** 土地開発公社は公有地を購入・造成するための法人。建設のための土地購入費5千万円と造成費2千万円です。

**Q** 今後も土地購入や建設を厳しくチェックしてほしい。

**A** 土地開発公社の理事に議員も入っており、議会でもしっかりと議論します。

**Q** 町営住宅との違いは。

**A** 定住促進住宅は人口減対策の一つで、新婚や子育て世代を町外から呼び込み、長く住んでもらうもの。町営住宅は住宅困窮者のために整備するものです。



## シンガポール事業や 農業対策は

**Q** シンガポール進出事業の成果は。

**A** 3年間の成果と費用は、行政に報告を求めます。

**Q** 大刀洗ブランド・特産品づくりは難しいのではないか。

**A** 商工会やJAと連携し、特産品作りに取り組んでいます。大刀洗「よかマチ」創生プロジェクトに期待しています。

**Q** 農業の担い手不足をどうするのか。増収のため、6次産業を興すよい方法はないか。

**A** 農業の振興は、議会でも協議し、行政の方針も確認します。



枝豆収穫祭（7月30～31日）

## 学校・通学路対策を

**Q** 異常な暑さが続いており、学校にエアコンが必要ではないか。子どもの健康のためにもトイレの洋式化を進めてほしい。

**A** 生活環境の変化により、エアコン設置やトイレなどの改善が必要と考えます。小中学校のPTA役員と意見交換し、具体化できるよう取り組みます。

**Q** 横断歩道がない通学路がある。中学校近くの歩道が途中で止まっている。

**A** 地元からも設置要望を出していただきたい。行政に対応を求めます。

**Q** 大堰駅前踏切の安全対策を。

**A** 大堰校区の議員が要望を整理し、区長とともに推進協議会を設立して、要望書を出すよう進めています。

## 地域の課題をどうする

**Q** 消防団幹部の選出や団員の確保に困っている。民生委員の人選も頭が痛い。

**A** 消防団や民生委員の重要性は認識しつつも手がない現状です。地域の理解と協力が必要だと考えます。

**Q** 隣組に入らない人が増え、区費の徴収や配布物の配布に困っている。

**A** 地域コミュニティが重要になってきており、加入やアパートの組織化を望みます。

**Q** 今村天主堂は見学者が増えているので、駐車場・トイレの整備を進めてほしい。

**A** 担当課と地元が話し合いを進めています。補助金などの受け皿となる組織づくりが必要と考えます。



見学者が増えた今村天主堂

## より積極的な議会活動を

**Q** 災害が起きたら議員はどのように動くのか。

**A** 現在は議員個々の対応になっていますが、今後は議会としての行動マニュアルなどを作成する予定です。

**Q** 町の「検討する」という答弁にはしつかり追及してほしい。

**A** 「検討する」との答弁には、追跡調査制度をつくり、その後の状況を追跡しています。

## ご意見ありがとうございました

紙面の都合でごく一部の掲載になりました。掲載できなかったご意見は町議会ホームページで公開しています。これからも議員一同がんばります。



子育て支援・学力向上の具体策は

◆「日本一の子育て村」を宣言  
(島根県邑南町)

減り続ける人口に危機感を持ち、持続可能な町づくりを目指し、戦略を展開。第2子以降の保育料無料、中学生まで医療費無料、病児保育・保育園の米飯給食など子育て支援を充実している。

また、定住支援コーディネーターなどを配置し移住者を支援。財源は過疎債を活用しているが、事業を長期的に継続するため町独自に基金を積み立てている。



持続可能な町づくりのためにも、本町も子育て支援や定住促進事業の財源を長期計画の中で確保するとともに、支援事業を精査する必要もある。また、子育て支援を柱に総合的な政策の立案・推進がいつそう必要と感じた。

◆低学年書道科を導入

(広島県熊野町)

特産品である筆を活用して小学校1・2年生に書道科を導入。教育課程外で年間15時間。町の



費用で雇用している書道科専任の非常勤講師が指導している。導入前は心配の声もあったが、真剣に取り組み、集中や落ち着きにより、小中学校の学力は県平均を上回っている。聞く姿勢、集中力が学力向上に繋がっているのではないだろうか。



幼い頃から集中力や持続力を持たせる対策を導入することの必要性。小中学校の教師の連携、交流で「しっかり教え・考えさせ、表現させる」という教育現場での授業スタイルが定着していた。

(委員長 安丸真一郎)

空き家対策の充実のために

8月に山口県下関市と美祿市を視察し、空き家対策特別措置法成立後の対策について調査した。

両市とも人口減少率が高く、空き家率も16%を超えている。

下関市では、対策として空き家バンク台帳を作成し、交流人口の拡大、空き家の活用、移住促進などを図り、

●登録空き家ヘリフォーム補助金

●一人暮らしの高齢者に対する三世代同居など促進補助金

●市内に住宅を新築または購入する世帯への補助金



●中学生以下の扶養者がいる世帯への補助金

●固定資産税滞納を防止するための登記の一部補助などの取り組みが行われていた。

このほか、特定空き家の指定方法や、持ち主に対する勧告の方法、行政代執行の要件、相続登記の推進、高齢者への空き家防止の働きかけなどについて両市の状況を調査した。



空き家対策について、報告だけでなく、さまざまな角度から補助を行うことで、人口流出対策がとられていると感じた。

本町においても、空き家対策について基本的な方針を示すよう求めていく。

(委員長 黒木徳勝)



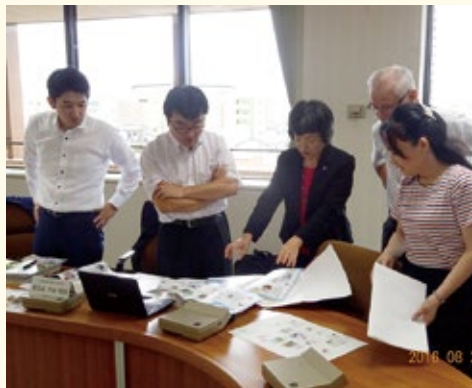
親しみやすい議会だよりに

◆須恵町議会だよりに学ぶ

8月29日に須恵町議会で研修。

「須恵議会だより」は、全国コンクールで奨励賞や表紙部門の金賞を連続して受賞している。記事の公平性を図るため、発言議員があらかじめ原稿を提出するなど独自の運用が図られていた。

また平成21年からフルカラーで発行されており、親しみやすいロゴやメリハリのあるレイアウト、重要な議案は必要なスペースを確保して視覚的に訴える紙面づくりが実現されていた。



◆広報クリニックで具体的な指導を受ける

7月14日、全国町村議長会主催の広報クリニックが東京で開催され、本町議会から広報正副委員長が参加した。

分科会では、たちあらい議会だよりを含む10紙に対し企画、構成、文章表現、写真など多角度からの批評が行われた。

本町議会だより第150号に対しては、住民参加の企画や予算説明の構成が評価される一方で、住民の声に対して議会からの回答を掲載すべきことやインターネットとの連携、委員会報告の構成改善などのアドバイスがあった。



今年度は本町に視察に來られる議会も多く、クリニックや視察で得た情報をもとに、より親しみやすく分かりやすい紙面づくりに努めたい。

(委員長 平山賢治)

議会機能の強化を目指して

全議員が参加し古賀市議会で研修。以下のことを調査した。

- 議会基本条例制定後の評価検証のあり方
- 議会報告会の進め方と出された意見への対応
- 議員間の自由討議の持ち方
- 議場モニターテレビの活用

今後も議会だよりや映像配信などによる情報の発信、報告会、各種団体との意見交換などの住民参加の推進、議員研修や事務局体制の充実による議会機能の強化に積極的に取り組むことが大切と感じた。

また、古賀市議会が制度化している「災害発生時の議会対応」「職員を講師としての研修」「政務活動費」について説明を受け質疑を行った。

本町議会においても、以下のことについて議論していきたい。

- 災害時に議員が個々に行動するのではなく、議会として町の災害対策本部と連携するための、対応要綱の策定を目指すこと
- 職員を講師とした、行政の内容及事業について勉強するための研修の実施
- 議員の資質向上や地域課題の調査研究などのため、目的を明確にした政務活動費の条例を整備し、領収書や報告書の提出を義務づけて制度化すること

(委員長 長野正明)





# 町民の 声

よりよい

## 子育て支援を



下高橋 高橋 栄子さん

ながら、時々会って子どもの成長を楽しんでいます。

「ママたち」をきっかけに支援センターに行く機会も増え、子どもと遊んだり、先生に相談したり、来られているお母さん達と話をすることで、情報収集、情報交換ができ気分転換にもなるので、気持ちにゆとりが持てるようになりました。

支援センターは月曜から金曜まで保育士の先生が勤務されています。他の自治体では毎日いらつしやらない所もあると聞きますが、大刀洗町には常時

いらつしやるので、親子遊びなどの企画も多くありがたいかぎりです。

支援センターでのサポートももちろんですが、主人の実家が近くにあるのでサポートも惜しみなくしていただいています。

支援センターを土日利用できるとはありがたいと、場所を提供していただけると、仕事で日ごろ利用できないお母さんも利用できるのではないかと思います。

これからの子育て支援のよりよい施策を期待しています。

### 表紙の風景

大堰保育園の運動会です。園児数も増え大にぎわいでした。



### 編集後記

暑い暑い夏。巨大な台風の発生など、異常づくめの現象に翻弄されています。

議会だよりが全国表彰を受けて以来、他市町議会からの視察が多くなりました。どの議会も、少しでもよい議会広報を作ろうと模索し努力しています。視察の受け入れによって経験を交流し、多くのことを学ばせてもらっています。

これからも読者目線に立つて分かりやすい紙面づくりを心がけます。

- 広報委員長 平山賢治
- 副委員長 林威範
- 委員 安丸真一郎
- 委員 平田康雄
- 委員 花等順子

インターネット  
配信やっています



ここをクリック!!

パソコンやタブレットスマートフォンからもご覧いただけます。

facebookページ  
更新中です

議会の予定や結果などをお知らせしています。



大刀洗町議会 検索

<http://www.town.tachiarai.fukuoka.jp/gikai/>

次回定例会の予定

12月12日(月)開会

一般質問 12月17日(土)

お問い合わせ  
☎77-4112(議会事務局)